


提出 順番	No. 1	令和 4 年 2 月 24 日 午前・ 午後 1 時 29 分受領
----------	----------	---

令和 4 年 2 月 24 日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 小田 新紀 

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
職員が生き生きと学びを活かせる環境づくりについて	<p>町職員の研修制度においては、大きく「基本研修」「職場研修」「特別研修」「自主研修」と区分されています。</p> <p>「職場研修」においては、その時々において、職場内で必要とされる研修テーマにおいて、集合研修として多くの職員が参加して学びを共有し、深めていると聞いています。</p> <p>また「特別研修」においても、主に集合研修として、関係団体が主催する研修へ定期的に参加されていることと理解しています。</p> <p>しかしながら、職員が自ら課題を見出したり、新たな可能性を探ったりして企画し、参加する「自主研修」においては、近年、ほとんど希望者が見られない状況です。</p> <p>本来は、視野を広めたり経験値を高めたりできるなど、社会人として自己研鑽を積む目的のため、積極的な活用が図られるべき研修であり、希望者が溢れる研修であるべきと考えます。</p> <p>「自主研修」の制度が有効に活用されることは、町の活性化・発展に繋がることとなります。さらに、職員が学んだことを業務に活かし、様々な企画を実現していくことができる環境は、優秀な職員の「働きがい」にも結びつくものと考えます。自主研修が活性化される職場は、職員のモチベーションが高い職場とも言え</p>

	<p>ます。</p> <p>職員の誰もが「生き生きと学ぶ風土の職場」「働きがいのある職場」への環境づくりに向けて、どのような取組がされているのか、以下の通り町の見解を伺います。</p> <p>① 直近3年間の自主研修の実績とその見解は</p> <p>② 職員が「働きがい」を感じられ、自ら学びを深める環境づくりへの取組は。</p>
--	---

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。